

## 2.4 地下水利用アンケート結果

事業所用井戸を対象にしたアンケート調査（回答数 994 井）に示される地下水利用状況は、以下のように整理・要約できる。

井戸の分布は扇状地全域に広がっているが、特に砺波市、高岡市、新湊市の市街地周辺域に多くの井戸が集中している。（図 2-18 参照）

集計結果によれば調査範囲内の年間揚水量は約 6000 万トンで、このうち高岡市と砺波市の両市で半分以上を占めている。（図 2-17 参照）

用途別に見れば工業用が最も多く、次いで消雪用、建物用、養魚用の順である。なお、冬期（2月）の揚水量が夏期（8月）の約 8 倍であり、消雪用地下水利用の割合が高い（年間揚水量の約 30%）ことが特徴である。（図 2-16、図 2-20、図 2-21 参照）

地下水利用量を把握するために、平成 14 年 1 月に井戸を所有している事業所についてアンケート調査を行った。調査対象井戸は「富山県地下水の採取に関する条例（昭和 52 年 3 月 1 日施行）」により、“揚水機の吐出口断面積 21cm<sup>2</sup>を越えるもの”として届け出されたものである。調査の実績は下記のとおりである。

送付数：746 事業所

回答数：346 事業所、994 井

## (2) 地下水の用途別・市町村別揚水量

	2月(m3/日)	8月(m3/日)	年間揚水量(m3/年)
消雪用(散水含む)	139,564	5,595	16,975,572
建物用	35,599	9,406	9,994,156
工業用	72,449	16,476	23,422,141
生活用	5,808	2,253	1,840,756
その他用	6,182	1,129	1,164,898
養魚用	25,497	1,252	5,668,207
工業用/建物用	554	550	204,765
農業用	0	0	2,677
合計	285,653	36,661	59,273,171
流量換算(m3/sec)	3.3	0.4	1.9

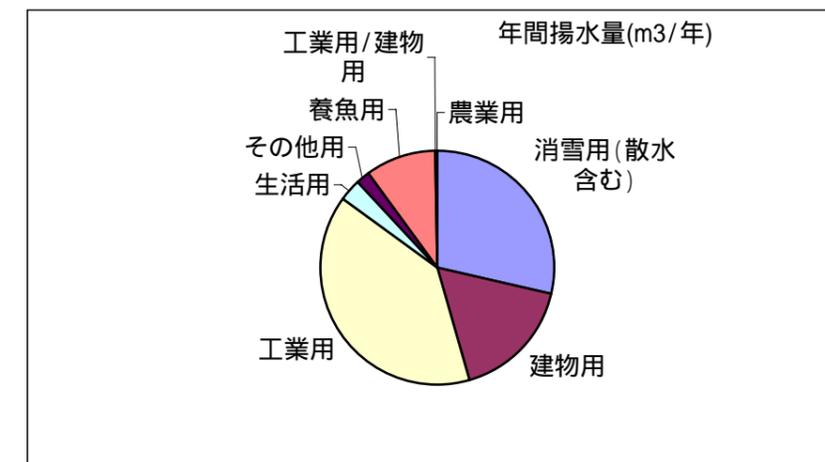


図 2-16 地下水の用途

地下水の用途は年間総量の場合工業用が最も多い。しかし、月単位の揚水量を見た場合、消雪用が最も多くを占める。井戸は高岡市街・砺波市街・新湊市に特に集中して分布し、揚水量は高岡市・砺波市で特に多くなっている。

調査範囲内の年間揚水量は約 6000 万トンで、消雪用の揚水は 1700 万トンに達する。



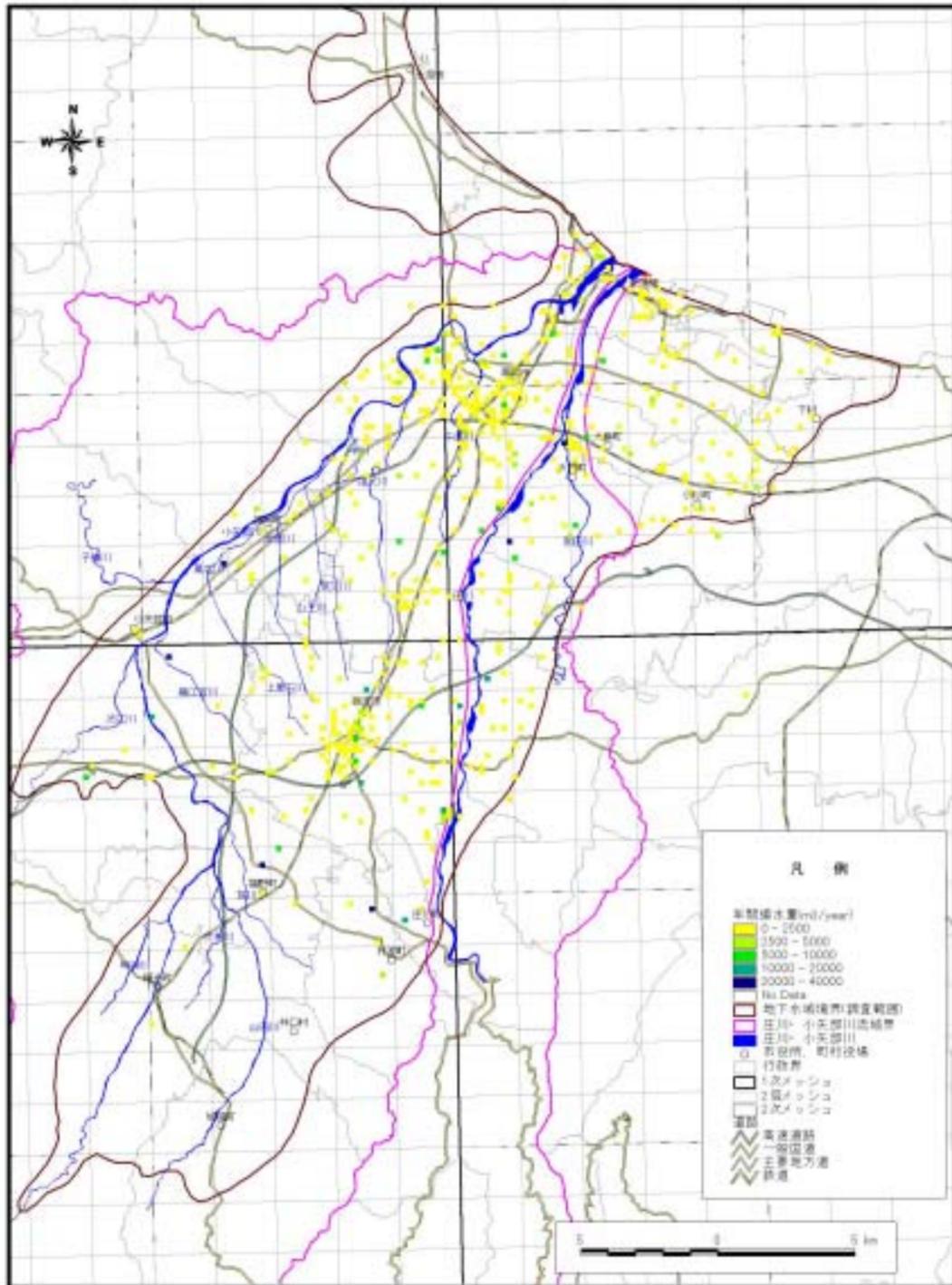


図 2-19 メッシュ別年間揚水量

(3) 季節变化

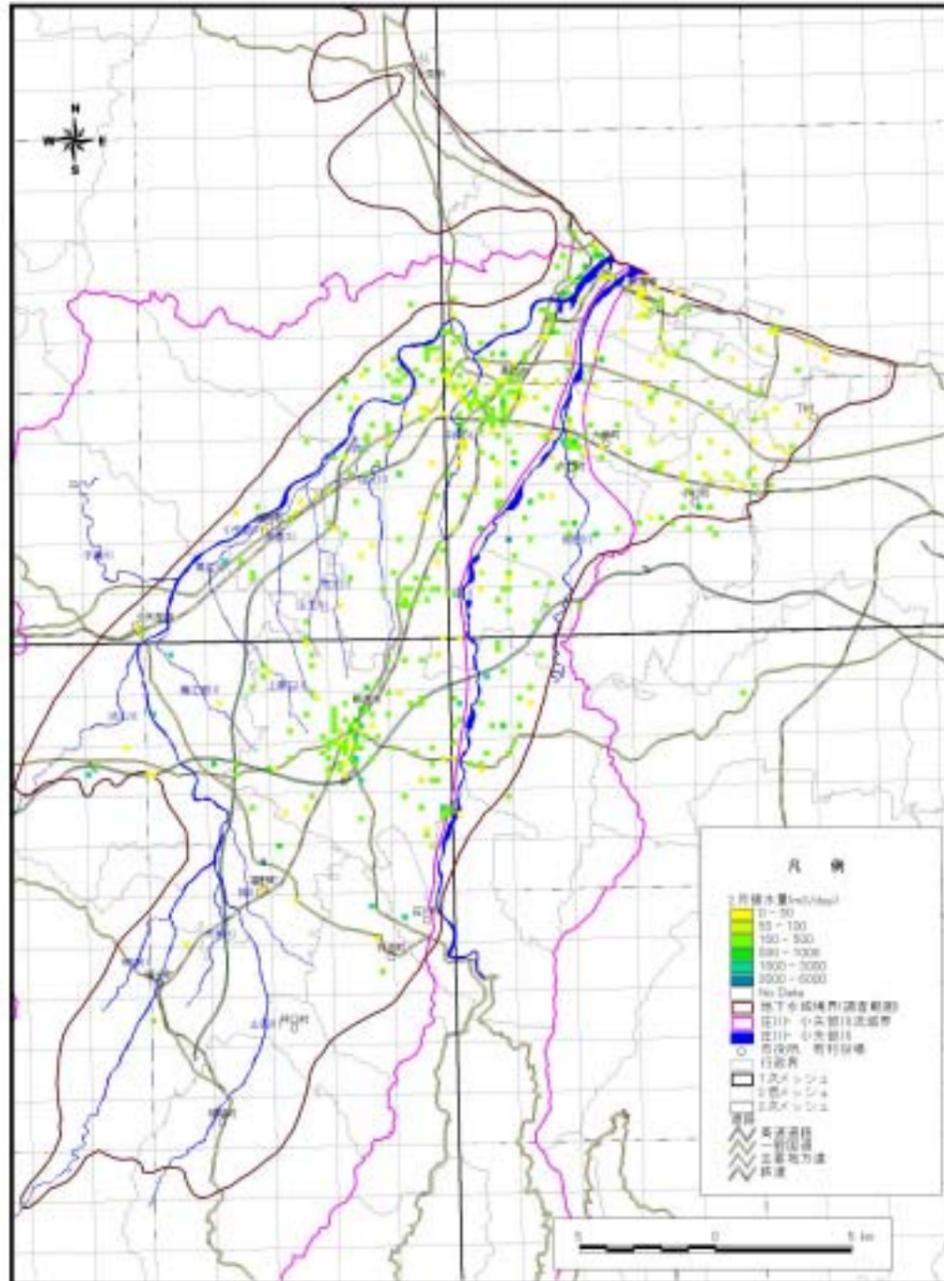


图 2-20 地下水揚水量（2月）

2月と8月を比較すると、消雪用揚水が市街地を中心に増加していることが見て取れる。

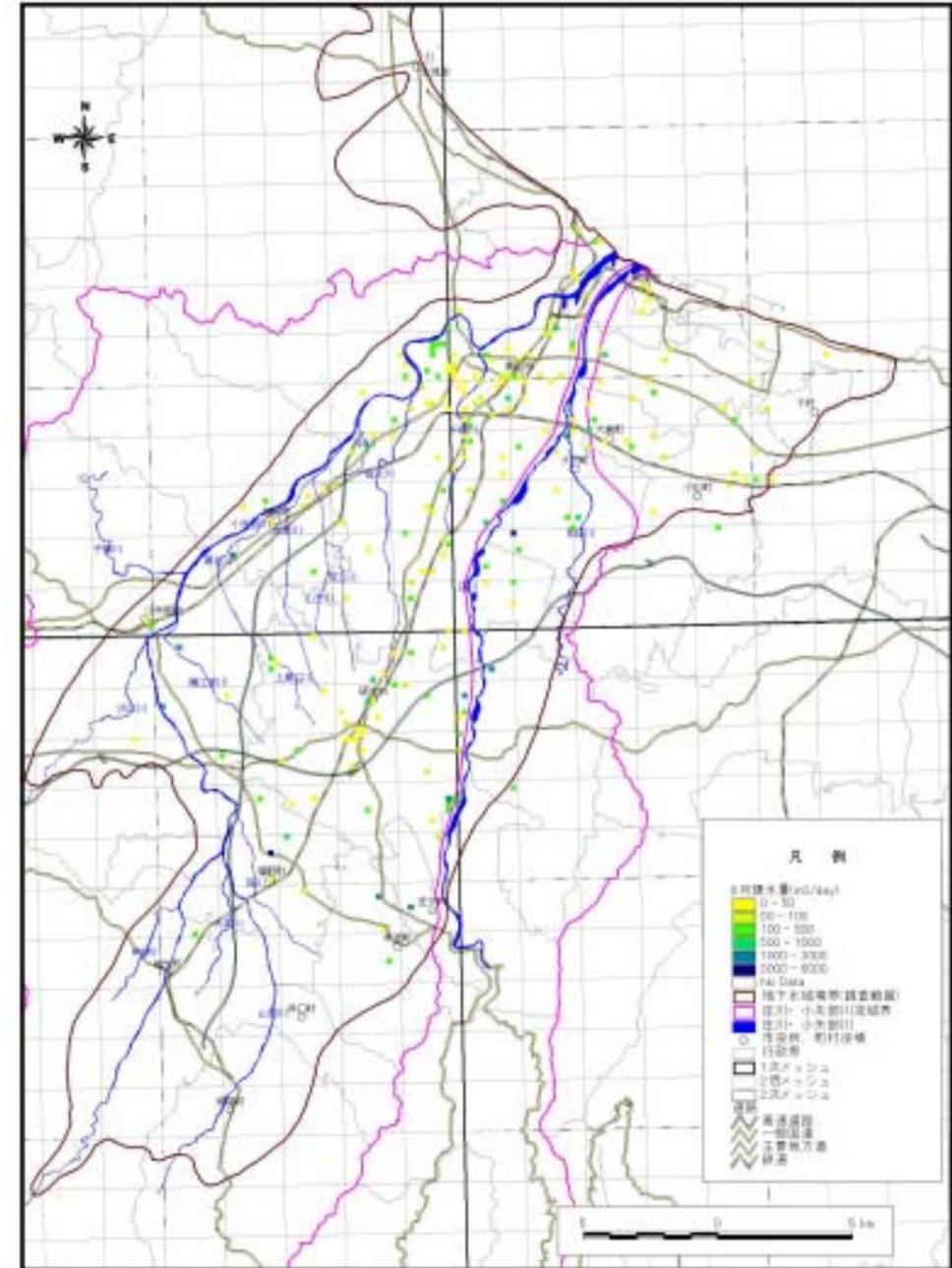


图 2-21 地下水揚水量（8月）

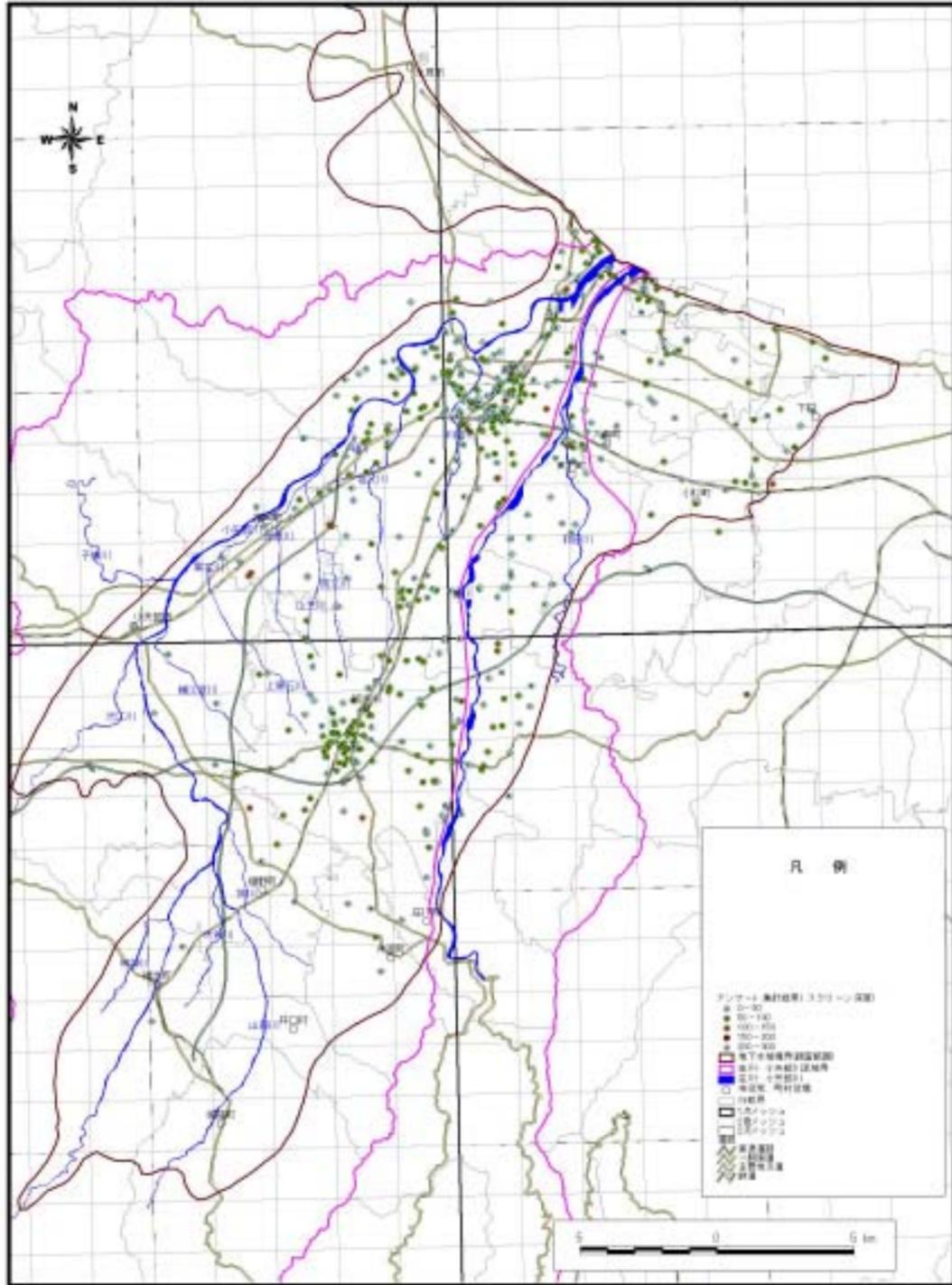


图 2-22 井戸分布图 (深度別表示)